

水痘の流行について（注意報）

令和 7 年（2025 年）9 月 9 日（火）14 時 00 分

北海道留萌保健所

（北海道留萌振興局保健環境部保健行政室）

T E L : 0164-42-8321

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しております。令和 7 年（2025 年）第 36 週（令和 7 年 9 月 1 日（月）～9 月 7 日（日））において、留萌保健所管内の小児科定点医療機関から報告される水痘患者報告数が、国の定める注意報基準である 1.00 以上となりましたので、まん延を防止するため注意報を発令します。

なお、今年度は水痘の警報が 7 月 16 日（水）、注意報が 7 月 30 日（水）に発令されております。

今後、留萌保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いいたします。

記

1 水痘とは

- 水痘は、水痘－带状疱疹ウイルスの初回感染によって引き起こされる疾患で、感染成立後約 2 週間程度の潜伏期間を経たのちに発疹・発熱などの症状が出現します。多くは発疹がかさぶたになって（痂皮化）治癒しますが、一部は脳炎・肺炎・肝炎などを合併し、重症化することもあります。治癒した後もウイルスは神経節に潜み、のちに带状疱疹を引き起こす原因となります。
- 抵抗力の弱い乳幼児や高齢者、薬剤などの影響で免疫力が低下している人が感染した場合、重症化しやすいので、注意が必要です。
- 水痘は学校保健安全法上の一つで、すべての発しんが皮化するまで出席停止となります。

2 水痘の感染予防

- 水痘にはワクチンがあり、現在国内では乾燥弱毒生水痘ワクチン（以下、水痘ワクチン）が用いられています。水痘ワクチンの 1 回の接種により重症の水痘をほぼ 100%予防でき、2 回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。
- 家庭内接触での発症率は 90%と報告されており、家庭内での感染を防ぐために水疱（水ぶくれ）に触れた後の確実な手洗いやタオルの共用を避けるといったことも重要です。

3 その他

（1）最近 5 週における定点医療機関からの水痘患者報告状況

（単位：人）

	第 32 週 (8/4～8/10)	第 33 週 (8/11～8/17)	第 34 週 (8/18～7/24)	第 35 週 (8/25～8/31)	第 36 週 (9/1～9/7)
留萌保健所	0	0	0	0	1 ※
定点当たり	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(1.00) ※
全 道	16	12	16	10	—
定点当たり	(0.16)	(0.14)	(0.16)	(0.10)	(—)
全 国	616	423	604	—	—
定点当たり	(0.26)	(0.20)	(0.26)	(—)	(—)

※第 36 週の患者報告数は速報値。

全道の流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

（ <http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html> ）

(2) 水痘注意報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査により把握した、全道の定点医療機関を受診した水痘患者数が、国立感染症研究所において設定した注意報レベルの基準値に達したときに発令し、大きな流行の発生や継続が疑われることを指します。

<水痘の警報・注意報レベル>

	警報		注意報
	開始基準値	終息基準値	基準値
水痘			
定点あたり患者数（人）	2	1	1